臺灣日日新報　夕刊
一月二十六日
夕刊定價一部二錢
發行兼編輯人　佐々木　
臺北市榮町四丁目卅番地　發行所　臺灣日日新報社

宇垣内閣反對から　難現阻止に展開
軍部の形勢惡化し　持久戰に入つた形

【東京二十六日發】宇垣大將は二十五日寺内陸相に會見したのみで陸軍側は別に組閣を見合せず第二日目に入つたが、對軍部關係は依然として寧ろ惡化し硬化は解けず組閣の形勢であつて、即ち陸軍部内の一般空氣は宇垣内閣反對から更に進んで宇垣内閣出現阻止にまで展開して來たので、この分で進めば宇垣大將の組閣は結局流産に終るより外ないのではないかと見られるに至つた
然しながら宇垣大將は内外の時局極めて重大なるに鑑み方針を押して組閣に邁進する決意を固め啻々軍部との衝突を出來るだけ緩和すべく現下時局の認識を正しく把握し急がず焦らず徐ろに事態の轉換を計り、あらゆる場合を考慮して万全を期し軍部側の情勢好轉を待つといふ方針に出てゐるからこのところ雙方對立のまま持久戰に入つた形で、今後如何にして宇垣大將がこの重大局面を打開して組閣を進めて行くか極めて注目されてゐる

「組閣困難ならず」
至誠事に當れば—と　宇垣大將尚ほ望を捨てず

【東京二十五日發】組閣本部では宇垣大將に對する陸軍側の態度は相當強硬なものがあるが宇垣大將が現下の時局を收拾し新政策を斷行せんとする熱意を以て赴く時局に對する認識を深めて至誠事に當れば組閣は困難ならずとの建前を以て前途に望みを囑し、場合に依つては二十六日中に更に陸相を訪問し懇談を重ねる事となる模様であり、又軍部の情勢如何に依つては宇垣大將は同日午前中から意中の人物を招き入閣交渉を開始するものと見られてゐる
赤木前内務次官、川崎克氏等が参集し軍部方面の情報を持寄り重要協議を遂げてゐる

陸軍の回答が　たとひ否でも
宇垣大將の決意固し

【東京二十六日發】組閣本部では組閣の大命を拜した宇垣大將は現下の重大時局に鑑み既定方針通り組閣の大任を果し國民の輿望に副ふべく決意を固めて居るもので陸軍の回答が若し否であつても時局收拾の決意は毫も動揺せず二十六日以後も依然として組閣に邁進する筈である
政策の實行、庶政改革、政界の淨化を政策に取入れ陸軍の態度決定に對しても徒らに冒險することなく慎重の上にも慎重を期し二十六日陸軍よりの回答が若し否に終はざる場合に於ても辛抱強く現状時局の認識を深めることに努め、如何なる障害が生ずるとも組閣を斷行するの決意を固め、既定方針に從つて組閣に邁進する筈である

松井資源局長官
招致さる

【東京二十六日發】貴族院議員溝口直亮伯は二十六日午前九時四十五分麻布區長尾の組閣本部に宇垣大將を訪問重要會談を遂げた

【東京二十六日發】宇垣大將は二十六日午前九時五十分松井資源局長官を組閣本部に招致し行政機構改革問題其他に就て聽取した、右に關し松井長官は語る
行政機構問題、統制經濟問題等

溝口直亮伯、松本學、池田宏、丁次官、縣元大阪府知事、局長はじめ

注目すべき
「組閣方針」
—軍部に提示した—

【東京二十六日發】宇垣内閣の組閣方針は、其筋、政党方面と折衝を重ねたるが二十五日同大將が軍部に提示したと云はれる組閣方針は左の如くである
一、人材本位として政党方面からも入閣者を求むること
に案人にても可なりとす、從つてこの點から政黨人、實業家の入閣あるものと豫想さる
二、政黨員にしても人材と認むるものはあらば遠慮なくこれを登用するも其の時は離黨を促す事
一、行政機構の改革を考慮して最初の閣員は數名程度とし、政務官は時勢に鑑み廢止する方針を採る

組閣本部でも
朝から重要協議
溝口、松本、池田氏らが參集

【東京二十六日發】麻布の組閣本部には二十六日早朝から安井英二…

宇垣大將を訪問

【東京二十六日發】杉山教育總監は二十六日朝寺内陸相と會見、宇垣大將の組閣に關し陸軍の態度につき協議したが部内の情勢は益々悪化する一方なのでこの儘捨て置き難き事態にあるため杉山大將は宇垣大將の友人として個人の資格を以て午前十一時組閣本部を訪問宇垣大將と會見、部内の情勢を述べ…

杉山總監が婉曲に
深甚な考慮を求む
部内情勢を詳述して

處されたい旨を述べ婉曲に宇垣大將の深甚なる考慮を求めたので、事態は更に險惡化を思はしめ、組閣の前途は益々暗澹たるものがある（寫眞は杉山總監）

陸相に報告
【東京二十六日發】杉山教育總監は宇垣大將と會見後直ちに右會見結果を寺内陸相に報告した

杉山總監と　陸相が凝議
香月師團長も參加

【東京二十六日發】杉山教育總監は二十六日午前九時官邸で寺内陸相と會見し宇垣大將の組閣問題に就き凝議してゐるが九時五分には香月近衛師團長も參加し約三十分間に亙つて重要協議した

日本公債崩落
【ロンドン二十五日發同盟】宇垣大將の組閣行惱みの報道にロンドン財界における日本公債の人氣は極度に悪化し、六分利公債は二十五日八十三磅四分の三に墜落し、二・二六事件當時以下の崩落となつた

陸相からの
話と同趣旨
會見後　杉山總監談

【東京二十六日發】宇垣大將と會見後杉山總監は語る
私は今日宇垣大將を訪問したことに就て入閣云々などの風説が飛んでゐるやうであるが全然さういふ問題ではない、個人の資格で詳しく陸軍部内の情勢を申上げたまでであつて、その内容に就ては申上げることは出來ない、昨日宇垣大將の訪問を受けられた時の寺内陸相からの話と同趣旨のものである

財界方面深憂

研究協議
豫算問題を
次田、今井田の兩氏が

【東京二十六日發】次田法制局長官は二十五日午後四時三十分及び同十時の兩回に亙り組閣本部に招かれ種々情報を交換し、行政機構改革問題其他議會制度改革、省廳合等の重大問題に就き意見を述べた

福建省政府が
本腰で經濟建設
八つの項目を掲げて

【廈門特電同盟】福建省政府は昨年に於ては土匪の剿滅と建設の基礎となるべき公路網の開拓に主力を注いでゐたが、本年に於ては愈々「經濟建設」に全力を注ぐべく自ら「本年は經濟建設年」と稱してゐる位である、而して省政府の本年度經濟建設計畫は次の八項目である
一、荒地の開墾　穀食の自給自足を目標に荒地の開墾を奨勵するものであるが、國有國營、國有民營、民有民營等の何れになるかについては實施の結果を見てから決定する、尚此の荒地の開墾には各方面より移民を招く事になつてゐる
二、農業技術の改良　農業技術員を各地に派し肥料、種子、農具等の改良を行ひ、又各縣に農事試驗場を設けて近代的農民としての知識を啓發する
三、米穀管理　福建省一ケ年間の米穀消費量は二千五百萬擔で、其のうち二千八百萬擔は省内に於て生産され不足額は他から移輸入されてゐる現狀であるが、本年度においては

四、特產品改良の獎勵　國有品質の改良
五、鉄路修築、河川運用
六、水產業の改良
七、經濟建設の設計
八、經濟建設の教育

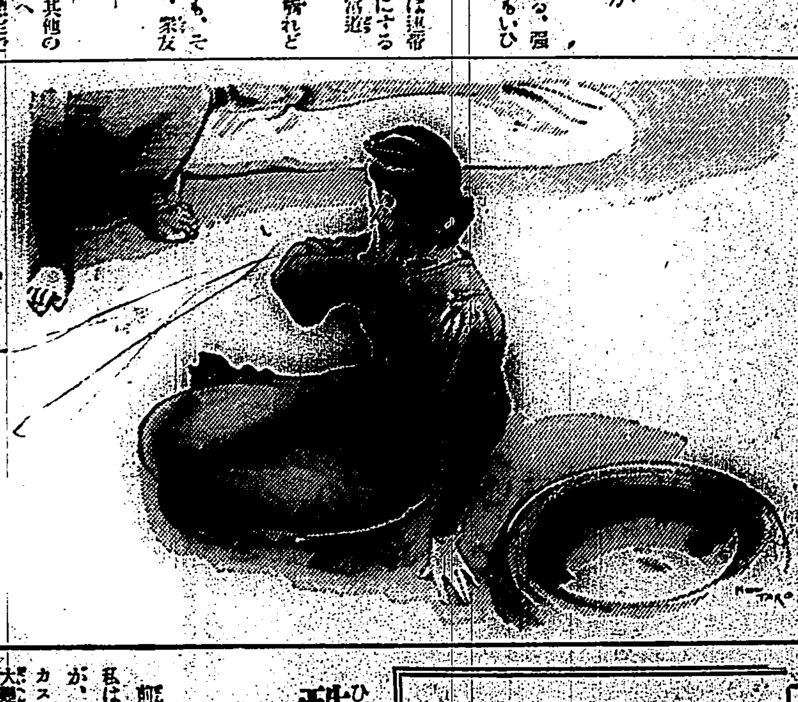
資源再調整の
委員を任命
議事の經過如何で　國際會議に發展か

【ゼネバ二十五日發同盟】國際聯盟理事會は第十七回總會の決議に基き原料資源の再調整に乘出すこととなり聯盟外の日本、アメリカ、ブラジル各國政府の協力を要請したところ三國が支持を約したので二十五日左の特別委員會を任命した
日本代表　商務書記官首藤安人
イギリス　リース・ロス
ソ聯　外務人民委員部商務局長ローゼンブルーム
アメリカ　國務省通商條約局長グレーディー
ブラジル　ムニーツ
フランス　國立銀行副總裁リスト

その日その日

人事
▲水越幸一氏（台灣總督府…）
▲池田又四郎氏
▲相馬半治氏（明治製糖社長）
▲内ケ崎良平氏
▲山本易太郎氏
▲北川利一氏
▲高木季熊氏

無絃琴



愛すべき哉（97）
武田麟太郎
富永謙太郎　畫

季節の風（十五）

近代美容醫學の進步

「シミ」「そばかす」の
硫黃コロイド漂白法
家庭美容法として　最近智識階級に流行

酷いソバカスが薄れ
艶々した美白な肌に
愛知縣　太田政代

シミ、ニキビを忘れ
化粧映する滑肌に
東京市　上野富士子

（講評）

「レオン洗顔クリーム」は東京市神田區小川町…レオン商會…

兩陛下出御
けふ宮中歌御會始
莊重に行はせらる

【東京二十六日發】新春恒例の宮中歌御會始の御儀は廿六日午前十時より宮中鳳凰の間で平安の昔を偲ぶ雅びやかさのうちにいとも莊重に行はせられた、[illegible]公、同[illegible]公はじめ[illegible]がこの日特に[illegible]、御年[illegible]の中には[illegible]兩陛下には午前十時出御[illegible]、[illegible]御製、御歌を[illegible]しく御節に參進、御製をしたためられた御懷紙を拜受復床して御硯蓋の上に[illegible]、[illegible]は[illegible]と高らかに「年の始めに田家雪といふことを詠ませ給へる御製」と朗々御製を奉讀し大原伯の發聲にて庭田、秋田、唐橋、[illegible]披各講頌一齊に御製を和唱し奉ること五度 御儀はここに目出度く終へさせられ 兩陛下には午前十一時半頃天機麗はしく入御あらせられた

御製、御歌並に選歌
選歌一席は秋田の伊藤氏

【東京二十六日發】歌御會始

御製

みゆきふる畑のむぎふにおり立ちて いそしむ民をおもひこそやれ

皇后宮御歌

この秋もみのりよからむをやまたの さとましろにそゆき

皇太后宮御歌

里人のいさみきほひて新米を 收めしくらにゆきそつもれる

選歌

秋田縣正七位勳七等 伊藤文治

大雪にそりひく人もたちよりて わら火をかこむ小田の一[illegible]

郵貯三十四億を突破
インフレ・都市、農村へ

【東京二十六日發】此處にもインフレ景氣の現はれ――郵便貯金は一月中旬以來日々增勢を辿り月初より二十五日までに四千八百八十二万六千五百六十八円を增して遂に新記錄、三十四億を突破すること三十四万三千三十円となつた、例年一月は掛け入れも預金額も著しく增加する月ではあるが本年の增加は昨年のそれに比して著しく多い、その原因としては主として本年一月の方が昨年同月よりも都會、農村を通して一般に景氣がよかつた爲であると

赤信號!青信號?
宇垣列車の行く手に

【東京二十五日發本社特電】組閣行き列車の行手には青信號、赤信號明滅して多難の行路を示してゐる 組閣本部に納まつた運轉手宇垣大將はエンヂンの警笛もなつた[illegible]組閣行きへの出發の合圖組閣工作への第一の巨歩が踏み出された廿五日午後先づ訪れたのが寺内陸相だ 例によつて追跡する新聞記者數の自動車の大軍、陸相の自動車、大將の車は組閣本部をあとにやがて納まらんとする首相官邸の正門前を素通りに三宅坂の陸相官邸へ[illegible]、右に[illegible]る東京[illegible]で乘り込んで行つた、陸下[illegible]の大臣室の扉をはさんで唯二人、宇垣大將と寺内大將、交される談論は風を[illegible]するか雨を呼ぶか時局正に最高潮である、[illegible]を隔てた小[illegible]間には梅津次官以下首腦が顏を見せていらいらしさうに眉を上げたり下げたり、やがて四時卅五分扉はサツと開かれて出て來た兩大將はムツツリ默つた儘[illegible]のカメラに收まつた、寺内大將が先[illegible]送つて來た、宇垣大將に

又此處においでに成りますかと聞くと

それは分らぬ

と大声で云つて寺内大將をかへり見て

挨拶丈だつたな

兩大將互ひに呵々大笑して此の會見は終了した、第二レース海相官邸へ同四十五分着、永野海相との對座十五分で正五時此處でも兩將仲良くカメラに收まつて辭去、同十分家の子郎黨が結果を待ちあぐむ組閣本部に歸つた

軍備充實に關する
座談會を開催
二十七日、臺北市公會堂で

無條約時代第一年の今日帝國四圍の情勢より軍備の充實は焦眉の急務とされ殊に地理的及び特殊事情よりして臺灣における所在の軍備と之が充實並に防衞思想の普及徹底は喫緊の急務なるに鑑み帝國在鄕軍人臺北市聯合分會、同臺北州聯合會並に臺北州國防義會の三者共同主催で二十七日午後二時より公會堂大食堂にて軍備充實に關する座談會を開催し※名第一聯隊長(豫定)の軍事講演の後軍備充實に關し意見を交換する筈であるが出席者は軍參謀部、兵事部等の外に官廳、學校長、民間有力者、銀行會社員、在鄕軍人幹部、防衞團幹部等約三百名に上ると

夕張の午餐會
軍官民を招待

【基隆電話】基隆入港中の軍艦夕[illegible]

小力士の氾濫……昭和十二年大相撲春場所に双葉山の全勝を以て千秋樂となつたが去年夏場所以來頓に活氣を呈して來た角界の人氣に町の子供達は勿論郊外の田たまりにも[illegible]な小力士達が氾濫してゐる(多摩川附近で)

詠進數實に四萬餘首に達す
中、女學校生徒激增

【東京廿六日發】勅題「田家雪」の詠進は前年の詠進數よりも一千二百首多く四万一千四百九十六首に達したが近來中、女學校生徒の詠進は年々激增してゐる、府縣別では東京府の四千百十六首を筆頭に大分縣の二千百五十六首、愛知縣の一千九百五十首が多く中には八十四首の點字詠進歌があり朝鮮、臺灣、樺太、又關東州からも例年に增して詠進されてゐる、滿洲、支那を初め海外からは二百六十二首にて中には雪の曠野滿洲の野に警備する皇軍の赤誠こめた詠進歌も勘くなかつた由である、尙選者式選者は前年より新たに三千二百十二首の多きに達して[illegible]

(選歌)

一家
大阪府 佐中 精一
なるこひきおひしすずめのねぐらさへ おもひやらるるよはの雪かな
神奈川縣 小津 たみ
ぬまみづの光もさむきかつかの たつらの里に雪はふりつつ
三重縣 [illegible] 明
冬やすみ里にかへりてしつかにもひろき田のもの雪を見るかな
愛知縣 海田五吉
[illegible]さくれし伊吹おろしに尾張田の たみの家むら雪そつもれる
愛知縣 角田[illegible]
うぶすなの神にまいづるみちのさは 雪にあとあり小山田の里
福岡縣 上田 三郎
たいまつをとりて降り立つすきそめの うしのせしろくたまる雪かな

芝山巖祭典
來る二月一日擧行

二月一日は台灣教育會主催の下に午前十時より芝山巖祭典が擧行せられ、遭難學務官僚楫取道明氏等六氏並に亡教育關係者四百六十九氏の英靈を祀る祭典が行はれる、當日は小林總督を初め多數來賓臨場諸族並に各學校生徒の列席あり、尙芝山巖頭の露と消えし六氏の遺品等を芝山巖祠内に展示し又當時學務部長として親しく起臥した伊澤先生及び六氏の居室を開放して一般の參觀に供する筈である、絞故者多數の參拜を希望するとのことである、尙參拜者多數に上り交通整理の必要上次の注意を要する

△團體參拜通路 士林街道より劍潭を通り參拜後は草山街道に出で神社附近にて解散せざること

△自動車參拜者通路 草山街道より芝山巖祠行坂の下の道路に出で歸路は士林街道とせられたい

△遺族の參列者は台北驛午前九時十五分士林行の列車を利用されれば士林驛前に教育會用意の自動車あり、十時よりの祭典參列には好都合である、尙ほ遺族にして住所變更等の爲め案内洩れあるやも知れざるに依りかかる場合は教育會館に問合せを乞ふと

藝術使節一行
愈よ暹羅へ
我國固有の藝術を紹介

【東京廿六日發本社特電】吉田國風、丹羽彪之助、花柳徳兵衞一行十二名のシャム藝術使節團は來る二十八日午前九時東京驛發の燕で出發西下し二十九日神戶出帆の商船バタビヤ丸でシャムに赴く事になつた、尙一行二十五日石射シャム公使から外務大臣宛に「一行到着と同時に石射公使主催の下にシャム國朝野の名士を我公使館に招待し我國固有の藝術を紹介する夕を開催するから一行その旨を傳へそれの準備の下に出發されたい」との公電が到着した

北二師に賊
二十四日午前二時台北第二師範寄宿舍に賊が忍び込み物品物色中を寄宿生に發見され大騷ぎとなり全生徒起き出て追ひかけるを追ひ逃に逮捕して南署に引き渡した、大安字龍安坡六九一陳江文(二〇)で賞金屆[illegible]門の泥棒と判明餘罪取調べ中

情婦殺し犯人捕はる
觀音山中で

二十五日夕刊既報 淡水で其の情婦を殺して逃走した張分(三〇)は所轄當局の目を晦まして行方を晦ました が淡水郡警察課及び州刑事課員よりなる搜査隊によつて遂に二十五日夕刻觀音山中に潜伏中を逮捕された

坐礁事件審判

昭和十一年三月二十九日澳底港口にて坐礁した

發動機船第六大成丸坐礁事件

船長 葉 隆

昭和十一年五月六日航海中クランクアームを折損した

發動機船第八大榮丸機關損傷事件

受有海技免狀行使一月停止 機關長 末武 末男

船員の雇入及雇入契約更新の公認を受けずして最大搭載人員を超過し航行した

受有海技免狀行使一月停止 船長 中根 幸松

廃務上義務違背事件

第六大成丸坐礁事件その他三件に依る海事審判は二十六日午前十時から地方海事審判所に於て月永審判長、和田、窪田兩審判官、打狹理事官列席のもとに被審人缺席のまま開始せられ、理事官より左記の意見があり正午閉廷した、本件の裁決言渡は來る二月二十六日である

人事相談所を警察で開業
近く基隆、臺北で

台北州刑務部では警察の民衆化をモットーとして法令の改廢、警察制度の全面的刷新を行ふ事となり新に民衆的な各種施設に就き研究中であつたが近く其の一つとして基隆、台北の各警察署に人事相談所を設け特に家庭的な身上相談等に應ずる爲め婦人相談係をおくこととなつた世情いやせちがらくなり刑事事件にも家庭的悲劇が多く織り込まれて居る今日、この種施設の實現は各方面から極めて注目され待望されてゐる

電化會社の待遇改善
公休日も手當支給

【基隆電話】台灣電化會社では旧臘末の紛爭以來ボツボツ工場員の待遇改善に付き考慮しつつあるが、この程には六回の公休日にも手當を支給する外若し公休日に出勤勞働する時は二倍の手當と酒肴料を支拂ひ又臨時に召集された際にも適當の手當を拂ふ事となつてその他の事項についても適當な時期に改善する計畫を樹てて居る模樣

厭世縊死
台北市建成町三ノ二四呉阿(三〇)が二十六日午前二時頃自宅炊事場で細紐で縊死をとげてゐるを家人が發見、同人は昨年頃く慢性[illegible]を病んでゐたが最近失敗し、それを苦にし厭世自殺をとげたものと判明した

相互會の本體調査
銀行法等に抵觸の廉で

【基隆電話】最近月掛三十錢で會員には金融の便を圖ると云ふ名目の下に台北で相互會なるものを組織したる者あり、それが數日前から基隆市□□町一丁目某家に詰所を設け時々事務員が出張し來り會員勸誘に努めて居るが之を知つた當局では右の行爲は銀行法、無盡法、產業組合法等に抵觸するものとしてその本體を摑むべく內々調査を行ひつつあり近く何等かの手段に出づる模樣

アパリーに向つて
基隆も慰問計畫
照南丸を動かして

比島への交誼

【基隆電話】基隆市の漁業家は旧臘高雄よりアパリーに慰問隊を繰出し兩地の連絡についてわたりを附けた事から同じ比律賓沿岸漁業の根據地である基隆だけが知らぬ顏をして居るのはいけないとあつて基隆よりも慰問隊を繰り出し交誼を結んだ後こちらからは鰹、鮪、向ふからは材木その他の交互貿易開拓の先驅をつけるべく目下寄々協議を行ひつつあるが近く聯絡水產局とも協議の上督府照南丸、台北州七星丸何れかの試驗船を動かす事となるべくその結果を期待して居る

昭和十二年度の學生陸上競技
總會で役員を決定

台灣學生陸上競技聯盟では[illegible]昭和十二年度の[illegible]

[illegible]

△全島中等學校陸上[illegible]

◎新竹市分會 [illegible]

會 六月五日、六日

△台南高工を聯盟に加盟の件に付いては極力盡瘁して實現を期すること

【評議員】石坂[illegible]、[illegible]、細川[illegible]、末松[illegible]、山田[illegible]、大倉[illegible]、[illegible]、藤井[illegible]、大西[illegible]、南[illegible]人、新井[illegible]、[illegible]、田村[illegible]、[illegible]、江藤[illegible]、奴田原正一、奧野[illegible]【委員長】石崎[illegible](帝大A)【總務】平野[illegible](高商)【幹事】石崎[illegible](帝大A)[illegible]

高橋龜吉氏離臺
本社主催の經濟講演會に「吾が經濟界の現狀と見透し」と題し熱弁を揮ひ多數聽衆に感銘を與へた經濟研究所長高橋龜吉氏は廿六日發の上り便ダグラス機新高號に搭乘離台した

中曾根地方部長夫人逝く
本社臺灣地方部長兼整理部副部長中曾根武多氏夫人和枝さんは急性肺炎にて入院加療中のところ二十五日病勢急に惡化し二十六日午前一時逝去した、享年四十二、三男一女ありその長逝を惜まれてゐる、告別式は二十六日午後四時から五時迄の間に台北市東門町五四の自宅にて執行、會葬者九百餘名盛儀であつた

▲內台[illegible]

▲[illegible]

會 事

南邦經濟學會例會 台北高商南邦經濟學會では去る二十三日高橋龜吉氏を中心に日本經濟及び經濟政策一般に關する座談會を開催したが更に一月二十七日(水)午後三時より同校に於て左記課題をめぐつて座談會例會を催す由

一、「南方發展」を中心として

南門小學校會 南門小學校では三十一、三十一の兩日同校兒童の學藝會を開催するが三十日(土)は午後一時、三十一日(日)は午前八時半開始となつてゐる

メガホン塔

▲台北でも昔行はれて居た元氣な國技の角力の開催を望む(厭投家)▲存場所大相撲の熱鐵中審付にない力士名が出てゐますがミスプリントではありません(米)▲新聞を見て每日計算して驚きました(台北U生)▲台湾における各地の史跡を知りたし(台北T生)▲[illegible]一月十五日某小學校職員[illegible]クローム角型文字板黒色の腕時計を盜まれた方は御出で下さい(南署刑事)▲ラヂオの聽取を妨害する日S線と反省せよ(佐久間町民)▲市バス上車の配給に注意あれ(臺北東門行)▲二十五日夕刻下り急行車內にて婦人用皮手袋御忘れの方は御出で下さい(台北驛長)▲高雄發急行台北着十一時[illegible]號五三五九號の手荷物主至急受取りに來て下さい(台北驛小荷物係)▲安保さんの活花式の折帽子を御取替の方がありましたら御知らせ下さい(檜山事務所)二十五日の晚六條橋の奧で五十歲前後用の御召コートを拾ひ御預りして居ります(太正町派出所)

あすの天氣
台北地方 東の疾風曇一時晴
北部 北東の疾風曇小雨
東部 北東の和風曇
南部 北の疾風晴後曇
西部 北の疾風晴後曇

概況(廿六日)
七八六耗の高氣壓はバイカル湖方面に滯留し七五耗の低氣壓は本州の東方洋上にあり北東に進む模樣本島は中南部が晴れ他は曇又は雨近海は北東の强風の恐れ漸次高し

各地溫度(一月廿六日午前十一時)

恒春	二一・六	台中	一九・三		
台東	二二・〇	台北	一五・二		
高雄	二二・三	基隆	一五・〇		
台南	一九・二	那覇	一五・九		
澎湖	一六・二	鹿兒島	九・五		
阿里山	九・二	長崎	六・三		
花蓮港	二〇・九	石垣島	一九・八		

今晚の映畫

◎芳乃館 [illegible]
1 落第坊主
2 第[illegible]ニュース
3 最後の江戶っ子
4 自活する女

◎タイゲキ [illegible]
1 台日[illegible]ニュース
2 [illegible]
3 お[illegible]
4 [illegible]

◎國際館 [illegible]

◎大世界館 [illegible]

◎新世界館 [illegible]

臺日案內

料金 三行 五十錢 七行 一圓 十一行以上 一圓五十錢(?)

書籍 新常用語解典 臺北市榮町 新高堂書店

內地土產 ポンカンと白柚 臺北市榮町 [illegible]

寫眞 本場 桂柑 矢野商店

オリエンタル 臺北市榮町

時計眼鏡 カメラ新古交換買入 メガネ專門 金光堂

料理屋 大衆 宴會大勉强 文

料理 仕出し 辨當 金本家

元祖 生そば 八州庵

金融 折詰 辨當・賀茂川

電話 商品券 ・ 債券 電話

旅館 上乃湯 どうぞ御都合下さいまし

雜件 風味の良い 平戶の招味噌

ハギレ卸(商號進呈)
◎人絹、朱子、四綫、綿ポプリン
◎友仙毛斯綸、金巾、ネル
(新規小賣開業者御指導仕候)
津村合資會社
大阪市南區鰻谷西之町

珍花植物
兵庫縣川邊郡山本
陽春園植物場

ぜん息
原因から治療する
今津博士の新しい療法
不治でない

(今津博士の研究中)

此病は感冒、冷え込み、傷食、便秘、胃腸病等で身體を害ふ血が衰つて氣管にたんが附着し氣管支や心臟の神經を刺戟して、たん、せき、呼吸困難、ヒーヒーと苦しむ。故に原因となる汚血の滯りを去り疾を切り咳を鎮め呼吸を樂にせばよいが止まり相になつて苦しむ。決して不治でない。大阪市阪急三國研究所、今津研究所では有力な新治療劑を創製し、新治の喘息を良くし同病者を救ひつつある。早く同所へ行くか本紙を切り取り症狀を記し急ぎ申込まれよ!つらい喘息を原因から治療する博士獨特の療法を懇切に教へられる

タイヘイ 流行歌!

スバラシクはやつてゐる流行歌
とても今夜はうれしいね 今 千代

気分百パーセントの流行歌
女の純情 丸山和歌子

若者なやましくもいとしき
恋のはぐれ鳥 [illegible]

男の涙 紀 多 寬
街のオアシス

(各一枚一圓)

T—19

御殿女中

（前編）邦枝完二作　神保朋世画（171）

紅梅白梅（六）

そこに如何なる場面が展開されたか、聡明な讀者にもおそらくこればかりは想像も許されないであらう。牛大が顔を伏せてしまつたのも道理、そこにはまつたく誰人も考へることの出來ない奇怪な場面が展げられてゐたのであつた。

かつて讀者はこの地下の一室に於て出雲が青い蛇を弄ばれた時、その周圍に數人の少年が裸體のまゝこれ近姫が好みの様々な剛情に肩を移されてゐた場面を記憶してゐるであらう。が、今ここに見る光景は、あのやうな生優しいものではなくて、まつたく誰人もが豫想もしてゐない出來事だつたのだ。

「これ牛大」

「へい」

「なぜ顔を上げて、しかと目前のものを見ぬのぢや」

「へい、御免下さいまして、こいつばかりやアどうか堪忍しておくんなせえやし。」

「ほゝほ、見かけによらぬ氣の弱い男よの。――あれ見や、あの大猿に曳き摺られてゐる女は、そなたの大家の者の娘ではないか。」

「へ、御冗談で。」

「その通りぢや。」

五匹の大猿が放し飼ひになつてゐる金網の中に、一文字一枚を纏つたまま失心したやうに打ち倒れてゐる一人の女。いづれも二十を越したばかりであらうが、其處はおろに乱れて髪を縮ひ、鉄格子の中でほの白く見える眞白な肉體からは處女の線を引いたやうな血が幾筋か流れて、何やらしたり顔に笑つてゐる大猿は如何にも楽しさうに一人の女の肩から胸を舐めてゐた。

牛大は怖る／＼眼を挙げて、その有様を見たがそれが誰であるか容易に知ることが出來なかつた。

「何んとしたのぢや。なぜもつとよう見ぬのぢや。」

「これむら。そなた中へ這入つて牛大に女の顔を見せてやりや。」

「はい。」

おむらはそのまま格子へ寄ると網の一部を開けて部屋の中へ這入つた。

五匹の猿は云ひ合はせたやうにおむらの周圍を取囲んだ。

「ほほほ、むら、氣をつけぬとそなた様にされてしまふぞよ。」

「あれ御姫様、どうかそのやうなことは仰しやらないで下さいませ。」

しかし、おむらは猿に馴れてゐると見えて、巧みに囲みを解きながら女の傍へ近寄つて行つた。

「さうぢや。その乱れた毛を掻き上げて、牛大によう見えるやうにしてやりや。」

「かうでございますか。」

「おおそれでよい。」

近姫の返事と共に、再び視線を檻の中に移した牛大は、殆ど声も出し得ぬ程の驚きに、身の毛がよ立つばかりに竦んでしまつた。それは外でもない。つい二三日前に會つたばかりのお縫（おころ）が、斯様な姿になつて、しかも今眼の前に打伏してゐるといふ夢よりも恐ろしい出來事が、まざ／＼と繰展げられてゐるのだ。

「こ、こ、これア姫御ぢやアねえ、お縫さん。」

「ほほほ、何を云やる。姫御などとみだりな口は叩かぬがよいぞ」

「と仰しやいましてもお姫様、こんなわけの判らねえこたア。……」

「わけはよう判つてゐるのぢや。――今暫らく待ちや。ころは今氣を失つてゐる様子ゆゑ、氣付を含ませて、直ぐに話の出來るやうにしてやるほどに。……」

近姫はおむらに目配せをした。と同時に、おむらの手によつて黄金色の酒の盛られたギヤマンのグラスが、徐ろに棚から取りおろされた。

今週の映畫

大都映畫　江戸七不思議　廿七日より新世界館

▲大都の怪奇映畫で、松山宗三郎、三城輝子の主演、三城がお雪、お露の姉妹に扮して熱演してゐる、監督は大伴龍三

▲同時上映は、同じく大都吉村操監督の「青春涙あり」佐久間妙子、最上伸子主演映畫及び梅東の「うかれ三人道中記」（前田二三夫主演）の二本――興行は「江戸七不思議」

演藝

榮座の大歌舞伎　二十五日より一般公開

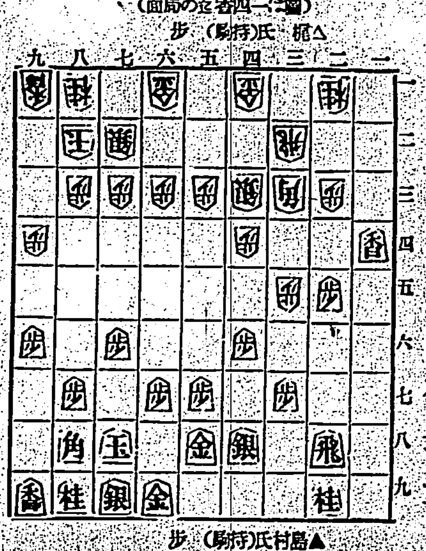
連月好評満員を續けて居る榮座の阪東彦三郎、市川右田次一行の大歌舞伎は去る二十五日から四日間鐵道部員と家族の慰安會のために階下を買切り、階上全部を一般好劇家のために公開し、藝題も特に一座の十八番物のみを選び

第一　一條大藏譚
第二　南部坂雪の別れ
第三　お染半九郎鳥辺山心中
切　所作事、釣女

一座大車輪で熱演すると

敗退將棋（其四）

香平交　五段　△梶一郎
左香落　四段　▲島村增喜



△三四銀▲二三歩△二一歩▲一二歩ナル△同歩▲一八飛△三一金

◇大崎八段講評

△上手三四銀は相當に考へてゐるが後の味が重くなるので宜しくなかつた強く三六歩、同歩なれば四五歩と角を交換し強く戰ふが優つてゐる向此處で一三歩と香を取る順もあるいづれにしても此二つの戰法によつて強く敵に應ずべきであつた

▲下手一三歩は豫想に「敵に三四銀と指されたは實に意外であつたが勿論敵は受切る意味と思ふ」ゆつくり位を取るには一筋から香と金を作るが確かであると思つたであらうが私の氣持では直ちに四五歩、同銀、二四歩、同歩なれば四二飛廻りで充分となるいづれにしても敵の三四銀は悪い手で君の樣にゆつくり位を張つても角筋が殘つてゐる故に一二歩成は誤筋で同歩と取られ一八飛廻りの順に香の働きを作らうとしてゐる

△上手三一金は前からの著筋であらうが餘り受けに過ぎた嫌ひ君らしくもなく不相応な矢張り此辺でも三六歩、同歩なれば四五歩と強く戰ふべきである

旅修業（二）

神都にて　土屋米吉

港灘を經て大阪に到着、昨夜初めて我國の冠たる一夜を味はひ申候。

大阪は昭和十一年度で軍需工業費一億五千万円昭和十二年度に二億円を落ちる事になつて居り全く産業の高点に止り居候。

然し統制經濟と自由主義的個人主義の相剋、そして之に加ふる大資本家の官僚化等の幾多の作用が合致して國民大衆が富の蓄積とか社會的地位の向上とかを望む念が薄らぎて非常に刹那的となり月給袋は食ふ為、着る為、飲む為に費消されると云つた樣子に見受けられ居り候。

之れは統制經濟の反動から來る一現象であつて自由主義經濟をどの程度までとり入れるかが大きな問題の如くに被存候。

奈良縣や三重縣では二千六百年の行事の為に大車輪に有之候。

台湾神社の如きは覆屋申すとか申さぬとか今頃問題にして居るがさすがは橿原神宮だけあり既に假宮は完成し御遷座申し二千六百年までに神域の大改築を致す由に御座候。殊に大和地方一帯は二千六百年記念行事と云ふ理由で郵便局から各戸に門札を配布し、一方では皇紀二千六百年に對する国民意識を昂め、一面家庭の觀念を高潮し他面郵便物の誤配なき樣に努め居候。

二六〇〇年記念行事 〒　×本×道 町　番地

台湾の如き地方で二千六百年前の日本を想起さするには實によき方法かと存候。識者の御考を伺ひ致し度存候。

尚當地方では、殆ど凡ての停車場の驛長室に神棚を設け居り候。そして冷たい鐵道に其の守るべき「時間嚴重」と云つた樣な標語の外に否それより先きに〃敬神崇祖〃の標語が大事に掲示致され居候。この点台湾の鐵道部の皆様にも反省して貰ひたく存候。

當地の神社の上、與其他の神つかへする人々は、自發的に民衆に接して神の道を説き申し居候。有難き事には掃者等の宿命まで來たりて神の道を説くと云ふ熱心さにていたづらに政治的工作や官僚の鼻イキをうかがふ事に努めてゐる台湾の神職の反省を求めたく存候。

尚おみくじの如きも其の内容は、從來の如きものでなく信仰を説き天皇精神を述べ、神の何たるかを教へる一種の紙と化し、凶とか吉とかで頭を悩めない樣に淨化致し居候。（御神の道）化させる為には尤もなことと存候。

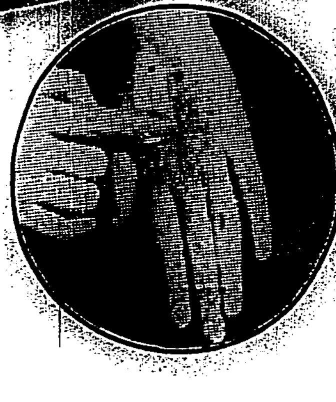
濃くツク一方の粉白粉ではお顔が平べたいお面の樣な感じになります……淡くツクだけの場合は化粧した時だけ美しくて、すぐオチてしまい易いものです、髪の生へ際・目のまはり等は淡目に……頬や頤などは濃くと云つた調子が面白い程自由に出せるマスター粉白粉でなければ立體的な魅力化粧とは申せません

マスター粉白粉　千番

唇口につく害には　マスター口紅

大懸賞
五百萬名様　總賞
若肌のまもり　レートクレーム

寒風なんのその　魅力の柔肌！



カラ／＼に乾ききつた初冬の冷風は巷に吹き荒んで、お肌を惨酷に荒します。ヒビが切れる！小ジワが無數に殖へる！なんともお肌の受難季です

外出の前、お歸りになつてから又水仕事の後、レートクレームで必ずお肌を努つて下さい！寒風もものかは　艶やか／＼と美しい潤澤な若肌はいつも貴女のものです

懸賞課題　肌アレ・日ヤケを防ぎ、四季を通じ、若肌をまもる○○○クレームの名を御存じですか？

答案用紙と書方

レートクレームの空函をそのまゝ開いて、裏の白地へ左の順序に記入し、御近所のレート化粧料参加販賣店にお屆け願ひます。（どなた様もどしどし御應募下さい。御一人様何枚でも構ひません）

一　○○○クレーム（○○○の中へ字を入れて下さい）
二　壹等賞品中お望みの品一點（イ、ロ、ハで御指定下さい）
三　御住所御姓名（年齢）
四　レートクレームをお買上げの店名と所
五　貴方は荒れ性ですか、脂性ですか
六　御愛讀の新聞、雜誌名一つあげて下さい

御近所のレート化粧料参加販賣店では御愛用の皆様の御便宜を計り、御答案を一まとめにして本舗へ御送り下さいますから、郵税がかゝりません。（若し本舗へ直接御郵送の節は四分切手を貼布願ひます）

〆切　昭和十二年二月末日
發表　同年三月末日新聞紙上

○壹等賞（貳千名様）
（イ）新型腕時計　壹個
（ロ）新柄御召銘仙　壹反
（ハ）銘仙座布團　壹組
（ニ）寶石入金指輪　壹個
（ホ）輕便卓上ミシン　壹臺
（ヘ）羽二重掛布團　壹枚
（ト）茶箪笥　壹棹
（チ）流行型婦人絹洋傘　壹本
（リ）ボストンバッグ　壹個
（ヌ）羽二重片側帶　壹本
（ル）總桐用箪笥　壹棹
（ヲ）家庭用ハカリ　壹臺
（ワ）總桐文机　壹個
（カ）最新型置時計　壹個
（ヨ）婦人雜誌新年號（壹年分）　壹個
（タ）紳士用洋傘　壹本
（レ）極上安全剃刀　壹個
（ソ）最新お化粧セット　壹組
（ツ）特製鏡台　壹臺
（ネ）オートマッサージ　壹個
○貳等賞（參千名様）
レート化粧料美麗詰合函　壹個
○參等賞（拾萬名様）
携帯用レート粉白粉　壹個
○愛用賞（五〇〇萬名様）
美麗世界十美人お化粧カード壹枚
（御愛用者は御買上の節、洩れなく進呈）

東京市日本橋區室町一　平尾賛平商店

組閣上縱何障碍發生 亦必力排邁進斷行

宇垣大將決定勉就陸軍

東京二十六日電。宇垣大將。鑑之現下重大時局。決意照既定方針。全其組閣大任。奉安宸襟。二十五日午後。先訪陸海兩相述其所信。懇請協力。關以陸軍。對宇垣大將。當有未釋然者。想依然棘手但宇垣大將之方針。止與軍部陣營。絕對欲進。將以軍所高唱國策實行。庶政改革。政界淨化。刻入政策。且對陸軍態度決定。不從而促。尤期慎重二十六日陸軍回答。如有不副其意。亦必更深認識現狀時局。縱有如何障碍亦必決意組閣。照既定方針。邁進斷行云。政務官。鑑之時勢。或廢止之。

杉山總監勸宇垣氏 自行斷念而退賦

即視宇垣內閣爲絕望者

東京二十六日電。宇垣大將。組閣工作最大難關。爲陸相入閣問題。二十五日。與寺內陸相會見。殆視爲絕望。同其會見。寺內陸相。對大將所請協力詳述陸軍部內依從強硬意見。並言余亦明知此事情不忍推薦。陸軍以杉山教育總監。與宇垣大將苦。二十六日或訪之。即自友人立場。爲之說明部內情勢。試勸以此際自行斷念組閣。適當處置云。

次田今井田兩氏 協議豫算其他問題

東京二十六日電。次田法制局長官。二十五日午後四時三十分。及同十時兩次。爲組閣本部所招。交換種々情報。而就行政機構改革問題。其他議會制度改革。省廳合諸大問題徵求意見。與今井田協商氏。重要協已進。況新內閣成立。直就當面議會重要諸問題中豫算案審議期間。二十一日休會中短縮如何辦理之疑義研究結果意見一致如左。

議會休會。豫算審議期間既迫。豫算再編成。從新提出得爲二十一日之審議期間。

新內閣如襲前內閣豫算。再提出議會。則不碍北爲豫算。結論已得云。

宇垣大將組閣方針 廣羅天下人材

首重認識時局

東京二十六日電。宇垣大將組閣工作。目下積與陸海軍部折衝。二十五日。所稱大將提示軍部之組閣方針中。所可注視之點如左。

一、閣僚人物。照人材簡拔方針。廣自天下各方面物色。凡其銓衡條件不問經歷及專門知識之有無。眞能認識時局而不解政治之人亦可。

審此。豫備役軍人。實業家。亦有入閣者。

一、內閣員。認爲人材者亦不妨銓衡。斯時促其離黨。

一、考慮行政機構之改革。最初閣員。數名程度。

東石郡豫算 招街庄長

開編成磋商會

尾山東石郡守。新任郡下視察日程完了。去二十三日午前九時。在郡會議室召集小田庶務。永田警察兩課長。井街庄主任及各係主任。及街庄長。開昭和十二年度豫算編成磋商會而尾山郡守所抱負之積極的意見。欲斷行左記之事議。午後六時半閉會。其施設要項如左。

一、東石神社內外苑整理。二、郡下產業道路鋪裝及保甲道路改修。三、橋梁架設。四、小公學校增設。五、小公學校實習地擴充。六、東石農業實修學校擴張。七、公學校學級增加。八、共榮會支會々費增加。九、國語講習所部落振興會。防風林積極的設施。十、鑿井防過擴疾。

中市教育研究

臺中市主催教育研究會。訂來二十七日。開於曙公學校。是日午前八時二十五分起。一般授業後。有休息時指導。研究授業。研究發表。質疑應答。講評等云。

貯銀總會

重役重任

臺灣貯蓄銀行第三十回定時株主總會。二十五朝十時過。開於同行會議室。山岸。府金融課長其他重役列席。郵松頭取就議長席。報告下期業績。附議利益金處分案。梅野監查役報告監查。株主希望重役賞與金增額。本島仍照原案可決。次郵松。古賀。徐。原田四取締役改選。郵松議長謂自已年至古稀。雖者栗山。原田兩重役問題突發。乃彼之不德所致之。而原田取締役之事。如有適當後任者。欲退讓於行務斷無不信不當行爲此際改選。勿照從來慣例而一任議長。希以自由方法改選。株主間希望新館吉岡亦與頭取以下諸滿期重役留任。滿場一致贊成決定重任。次定欵變更。即案中文店開設其他。議長說明後。無異議可決。同五十分無事終了。本期利益金三萬六百三十一圓株主配當年五分云。

衆友會第三回公判 審問許李兩名事實

在國姓庄建密造工場

衆友會事件第三回公判。去二十五日午前九時四十分。開于臺中法院第三法廷。二反田裁判長爲主審山岡。阿部兩判官陪席。柳澤檢察官立會。訊問許乃翁。年三十一。住所。氏名。經歷等。被告詳述其畢業大甲郡四塊厝公學校後。入苓房。爾來從事于農業。左官職。自昭和二年。聽臺灣文化協會。臺灣民衆黨講演。遂抱臺灣統治之反感等後。裁判長問何時與曾宗知交。被告答云曾在清水街觀音廟寶下時。至昭和三年七月許。在該廟受其勸誘加入衆友會。乃共鳴其旨趣。爾來以父母會之名義。募集會員。種々奔走。裁判長問五年五月上旬。計畫與罪大屯郡南屯西屯兩派出所陰謀。及其計畫。被告答云按俟夜靜。各執兇器往襲。以事在夜間。易於淆走。該兇器由曾宗引受。期日按爲三月半。余與曾宗。持盜鋸刀二枝。及切斷電話線剪刀二枝。又爲防切斷電話之時感電準備樹乳輪二條。到沙鹿庄竹林。會宜之家。其時同志中。有提唱同志無多不宜輕舉者。乃作罷。裁判長再問八年九月。在淡水街曾宗之家。磋商暴動所使用銃器彈藥。擬于能高郡國姓庄阿禮山。建設密造工場。被告答云磋商後。余入該山。踏查工場建設豫定地。及金礦地。李培分擔銃器製造。余分擔製造火藥。至正午休憩。下午一時再開。就銃器火藥毒瓦斯製造。及李培所作銃。數回試射。詳細供述後。裁判長問現在心境。被告答云。欲清算過去不是。而爲眞正之日本國民希祈寬大處置。二時十分事實審理完了。續問李培年三十八之事實等。四時終了。右訂來二十七日。再開公判云。

郵貯突破三十四億

都會農村皆好景氣

東京二十六日電。郵便貯金。一月中旬以來。日々增。月初至二十五日。增加四千八百八十二萬六千五百六十八圓。遂破新記錄。爲三十四億百三十四萬三千三十圓。例年一月預金人員。及預金額。無不增加乃本年增加。比之昨年。更多無數。此其原因。本年一月。比之昨年同月。都會農村。一般景氣皆好云。

日本及關東州以外 銀行滙兌決算

要財部大臣許可公布部令

新京二十五日電。滿洲國政府。爲日本滙兌管理強化金圓國對等原則上。援與日本政府協力。防止國外不當買圓滙。將制限外國滙兌執行海外支給。日本及關東州以外銀行滙兌決算。要財政部大臣許可。二十六日。公布部令云。

臺南州會第一日 產業關係大議論

決算審議權亦發質問

臺南州第一回通常州會。二十五日午前九時半。開于州會議室。川村知事開會宣告後。報告議員出缺席。(缺席小西。佐藤賢兩氏)。及參與氏名。議事日程。知事演述州治方針乃入議事。傍聽席爲州下市尹郡守其他滿員。

▲第一號議案十年度歲出入決算。並特別會計罹災救助基金歲出入決算報告件。

本問題因臺北州會。關番查權之有無。有種々議論頗惹注目。時山村上氏問審查權及解散等。由知事說明。無異議可決。

▲第二號議案十一年度歲出入豫算追加件。

鶴參與說明後。王鳥皓。中島兩氏。謂部分的改修少效果。大津氏就州下北港八掌。曾文。急水之四大河川。洪水被害約五萬甲損失百萬圓。此等河川整理。爲州勢發展最大急務宜以本州令之決議。對督府建議促進。議長先叙督府方針。次述州當局將善處。希漸保留。佐藤覺氏亦說曾文溪ノ改修。于是以河川整理問題大議論。而佐藤。中島氏等。由製糖關係議員之實際狀況所觀熱辯續出。恰符產業王國之臺南州會。大津氏重提河川問題。地方的希望續出。終無異議可決。

▲第三號議案。昭和十二年度歲出歲入豫算。知事說明編成方針約五十分。午後零時休憩。後一時再開。鶴參與說明。入第一讀會。徐乃庚氏問歲入之地租附加稅。百分之五十四昇爲七十。于將來之豫算編成。得無支障乎。林木由長谷場參與答之。林金根氏謂知事以下新任初巡視。州會議員。亦希巡視考慮現下物價高騰而編成豫算。然因社會教化事業之頗瑣。郡視學本來事業甚爲閑却。其對策如何。部落振興會。徒有其聲。而不與實績。望稍考慮得以實行者。國民精神作興陋習打破。宜積極的進出旺氏就鹽分地改良。汲水用電動機裝置述希望。劉溝井氏開教育問題。頗歎州下就學率低下。及解國語者務少。宜圖中小公及工業學校之增設。防止內地留學。義務教育。開自昭和十五年實施。而義務教育費。須由國庫負擔。鶴參與答辯。議長補足說明。辛西淮氏希望臺南設商工業學校。郡部小公學校兒童。爲中等學校入學率不佳。希入市內學校。爲是市內教育費負擔加重郡部公學校入學率不佳者因小學校教員薄給。而謀內職或副業。從來不進。希當局善處。山鶴及曾根原兩參與答之。梁道氏謂地方學校。有一學級收容九十名者。以致中途退學續出。林江海氏謂開鑿沿海岸線道路。以圖交通運輸發達。開鑿疾防過。宜多計上豫算。產組惡質內容與路。須嚴重監督。山鶴野田。金子參與答辯陳麟網氏謂以看天田改良後稍作成績不佳。現。嘉南大圳組合之三年輪作。成績不良。須宜加一番調查研究。農家經濟[illegible]

有缺陷。押見參與答之。劉清井氏希望安平水產學校爲州立。以資州下水產業發展。由鶴參與答辯。王鳥皓氏質問衛生所關。由荒池野田參與答之。中島與市氏就山地開發。在鄉軍人會教育問題。漢流希望。由曾根原。荒池。提各參與答辯。初日議事告畢。午後四時四十分散會。

淡水信組總會

原案可決 役員皆指名

淡水信用組合第十九回通常總會。去二十四日午後二時。在淡水公學校講堂開會。組合員八八九名中五百餘名出席。星野淡水郡守。郡下各產業組合長其他臨席。組合長盧阿山氏開會敍禮。協會森岡會頭告辭(野村州員代讀)盧組合長就議長席。李專務報告事業狀況。李監事報告監查無訛。承認事項附議。議長詳細說明。其中唯剩餘金處分案之件。照業績可得配當八分。故組合員多希望至少亦要七分。提起動議。然由議長詳細說明。臺北州方針。又受星野郡守懇篤注意。結局照原案配當六分。以其他各條均依原案承認。國防獻金及淡水神社造營費寄附金其他原案可決。任期滿了理事八名。監事五名。信用評定委員二十四名之改選。一任議長指名。因理事中許丙汪明燦兩氏。推爲顧問。故行補缺。則由洪我爵氏而選任之。監事則舉邱秀城吳沛兩氏。其餘理事六名監事三名重任信用評定委員二十一名(新任二名再任十九名)。議事一竣千里終了。有星野郡守訓示。爲井街長祝辭。午後四時閉會。

南屯信購總會

大屯郡南屯信用購買販賣利用組合。去二十五日午前十時起。開第四回通常總代會。組合長何天佑氏。詔書奉讀後。敍開會之辭。次開讀會員告辭。繼爲歿故役員。組合員默禱一分間。畢組合長報告事業。監事廖朝樹氏報告監查。移入議事。林金辭氏質問。副產物之收入及貸倒。組合長答其前條。後條謂不論何處組合皆未嘗表明。其他有幾多動議。究竟歸於排斥某理事。及擁護之黨爭。均依多數決々之。迫理事四名。監事三名選舉。更分出投票推薦兩說。甲論乙駁。頗見緊張。採決結果。推薦。散會。

[illegible]贊成投票者多數。於是甲木郡守。起爲一場注意。開票結果。理事林清雲一〇票。賴益烈一〇票。張聘三。六九票。林金辭六二票。監事廖朝樹。楊珠浦。簡爐。諸氏當選。卽由何組合長宣告閉會。爲時二時半。當日總代員百十八名中。出席百五名。

本社主催 經濟講演會

聽衆滿員

本社主催經濟講演會。去二十五日午後七時。開于鐵道旅館餘興場。定刻前已告滿員。首由本社大澤主筆敍禮開會。就吾國經濟界現狀。發揮熱辯。並引諸實例其他。九時許。盛況裡散會。

合委任。狀計百十六名。關心之程度可以類推來賓州產業主事。暨州郡關係職員。警官。庄長附近組合長等。而報界亦多。議案四條。俱依原案可決云。

高雄州第一回州會

就審議權意見百出 其他議案亦多質問開陳

州制改正後第一回高雄州會。其第一日。去二十五日午前九時十分。開于州會議室。監督官滿富。中山兩府事務官臨席。內海知事。賢各參與。並議員二十六名。全員出席。傍聽席有州下各市尹郡守民間有力者等。數十名傍聽。刻到搖鈴。一同就席後。內海知事就議長席。宣告開會。並報告議員異動。指名議事錄署名者後野ヶ今吉兩氏。繼就州治概況及豫算編成方針。說明一小時間。畢休憩十分間。同十時四十分再開。卽入議事。報告事項州稅規則施行細則改正件。及十一年度歲入歲出決算件。特別會計罹災救助基金歲入歲出決算件等。同時上程。質問續出。白石喜代吉氏。謂若轉上本務上[illegible]萬九千五百圓。施入後年因有國庫補助關係。宜更勞力于事業。[illegible]一氏。謂決算報[illegible]

閉當局意向。又歲入決算稅增收額。僅三十四萬圓視於豫算編成當時所豫想相去頗遠。對此由高原參與答辯。謂依州制十四條州會祇受報告決算。無審議權。但對內容。有質問權。高參與。就豫算答辯。謂歲入豫算編成。常要多計上若干。俾有餘裕而芝氏更就審議權問題。銳意追究。高橋傳吉氏。亦就審議權問題。望當局處置。俾將來不生疑義。陳岸渓氏表同意。白石氏乃提出折衷意見。謂若以審議。成爲重大問題。而內地縣會。亦僅質問程度故如臺北州。僅以質問權何如。高原參與贊同案

由家村參與答之。李才社氏述議題外之希望。受議長注意。乃就明年度日額豫算。謂當編成時。有無考查民力。高原參與答云是乃特殊事業豫算之膨脹。對于民力。有十分考查。高野安吉氏問十一年度土木事業。由高原參與答辯。謂高雄臺南間。及高雄屏東間兩縱貫道路。未見積極鋪裝。豫算如是鉅大。而獨不及於此。當局意向何如。高原參與答云豫算中百七十餘萬圓。爲重工業地帶設置費。縱貫道路鋪裝。將以國營事業實施。高木氏更引例臺北基隆間道路鋪裝。攻擊督府偏重臺北。及州當局之不盡力。次陳岸溪氏就道路開鑿及鳳山郡下趕疾防過等。種々質問。石川吉人氏則就結核療養所。中央研究所支所設置對策[illegible]質問。芝氏就

雄市重工業地帶。由國策上。須以市之財源考慮之白石氏問營業稅移管于國稅後。歲入不足額之補塡策。由高原參與答之。芝氏質問州產業調查會決定事項中。有於豫算面之事業。由家村參與答之。李

源。勿論有十分考慮。高殊如高雄市。尤感必要。高原參與答謂就市街庄財庄。爲其起債財源何如。若果此機會。移管於市街地帶。將處分州有財產。山。並謂爲欲設置重工業納富。鈴樹各參與缺席理頭山高木氏。質問高橋。第四號議案第一讀會。劈午餐。午後一時半再開。入說明。午後零時半。休憩就各款項增減理由。仔細省略朗讀。由高原參與。十二年度歲入出豫算案。可決。乃上程第四號議案。同時上程。滿場一致年度歲入出豫算追加件兩定件。及第三號議案十一案州會傍聽人取締規則制照原案可決。次第二號議氏之動議。遂至否決。卽反對單記投票。爲是白石郎。陳定燦。陳金秋諸氏中村氏表明贊意。高木拾未曾聞有弊害。希望修正罪記投票。白石氏謂臺北州。均以連記制。乃定以爲除黨派的弊害。乃定以參與答云。經愼重研究後規定制定件。白石氏謂州會選舉。現以單記投票。上程第一號議案州會々議於是決審議。問題解決。審議權。今據高原參與答辯。非謂僅有質問權。而望意見。均由家村。高原兩參與答辯。同四時十分散會云。

[illegible]

本夫捉住送官

野鴛鴦當場

臺南市老松町一丁目。李復發。年二十。爲旅亭跑街。客平春間。憑媒娶鄭氏綢花爲妻。初夫婦頗相得。及近婦舉動大異。不安於室。李深加注意。詎日前竟於西市場內。人家樓上。與所歡濱町二丁目人邱進亭。年二十者共枕中。被李撞見。扭之訴官現由臺南警署司法係審問中云。

金山

課長巡視

蔡南基隆郡警務課長。爲金山初巡視。去二十一日來金。當日小文分室主任同伴。巡視[illegible]

臺中州國講 講師研究

開於鹿港街

臺中州主催第四回國語講習所講師研究[illegible]

招夕張幹部

開晚餐會

基隆市主催。爲歡迎夕張幹部招待晚餐會。去二十五日下午六時。開于旗亭之家。主客一邊。大熊司令官以下幹部將校。及主人一邊川添市尹。外軍官民代表者等出席。各盡歡而散。

牽衆毆人 拳毆巡查

更大鬧派出所

羅東郡四結。興業會社苦力頭黃阿工。黃大成。年二十三。去二十四日午後十一時半。因傷害事件。被檢舉于二結派出所。對美川巡查。大鬧一場後。更拳毆其腹部。乃將附近之椅子。投出門外。破壞窓門數處。郡警察課接報。派巡查數名。急赴現場。與犯人格鬪後。捕之。留置于同郡警察課。由保科刑事主任。嚴重查究。而美川巡查。幸僅負輕傷。光是黃于是日午後十一時許因大爭奪鬪係。與四結双葉鐵工場職工岩淵信已年二十一。口論後。率人夫十數名。到該工場。對岩淵以棍棒毆打。岩淵負治療須二週間之打撲傷云。

大溪聯合青團 赴獻穀園 作業奉仕

昭和十二年度新嘗祭獻穀田。大溪郡聯合青年團。定於大溪郡番界角板山貴賓館附近之傾斜地。大溪郡聯合青年團。月二十五日。選拔團員三十五名。赴實地奉仕作業。開當日午前十時。一行於郡役所集合。受松田郡守一場訓示後。由井之前視學引率徒步向角板山。其奉仕作業日程。按四日間云。

指摘承認報告誤謬

鹿港信組員陳情州郡

鹿港信用利用購買販賣組合。於十八日第三回總代會。諸議題經已照原案承認可決。後忽由某組合員發覺事業報告書財產目錄之中。未收入利息。誤算一千八百餘圓。至二十二日。組合員郭乞。周定山施心川。陳陵諸氏。要監事施則。諫氏同行。並託竹下特務立會。速袂到組合訪問當事者。請閱原本。果然訪謬。至是諸氏立到彰化郡役所訪佐藤商工主任。二十三日。再向州勸業課陳情。其成行。頗爲一般組合員所注目云。

開總代會

金山信用販賣購買利用組合。定來二十七日午後一時起。在金山庄公會堂。於田中基隆郡守臨席之下。開第二回總代會。

會事

▲七星郡士林街士林郵政。爲其先祖紛陽王郭子儀。月二十四日特聘臺北市內。靈術權威者郭錦如氏。率引其弟子十數人在士林街役場內。自下午七時起。靈術實演會。凡題目數十種。其中有手腕穿孔法。汁田破石法。眞劍無傷術。催眠術。步刀術。木刀破竹術等。盛博觀衆拍手稱讚。十時散會。觀衆勿論八百餘人。頗爲盛況。

商況(廿六日)

米況

正米市況前場

	當限	中限	先限
▲二等蓬萊米	一〇、八五	一〇、九三	一〇、九四
	八六	九二	九三
	八七	九一	九二
	四一車	九二	九三
		二八車	九二
			一九車
▲二期丸糯米	一一、〇八	一一、二一	一一、三二
	〇九	二〇	三三
	二二車	二一	三二
		三一車	三一
			三二
			三二
			三一
			八三車

期米

大阪期米前場

	當限	中限	先限
一	六一	七〇	八三
二	六二	七〇	八六
三	六二	七〇	八四
四	六四	七一	八二
五	六三	七一	八四
六	六六	七一	八五
七	六八	七一	八六
八	六九	七二	九二
九	七二	八〇	九六
十	七五	八二	九五

東京期米前場

	當限	中限	先限
寄	三九二	九一	一〇七
引	[illegible]	九二	一〇〇
高	[illegible]	九二	一二〇
安	[illegible]	八九	一〇四

株式

神戶期米前場

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京長期總取組

[illegible]

公債

東京株式長期總取組

[illegible]

東京銀行責株

[illegible]

紐育株式

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

爲替

外國爲替

[illegible]

神戶對外爲替

[illegible]

豆粕

神戶豆粕前場

[illegible]

麥

シカゴ小麥

[illegible]

砂糖

紐育

[illegible]

倫敦

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪濱算前場

[illegible]

地金

外國金塊

[illegible]

大阪綿絲前場

[illegible]

大阪棉花前場

[illegible]

大阪人絹前場

[illegible]

橫濱生絲前場

[illegible]

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁

臺灣日日新報社編輯局編纂
改正臺北市全圖
發行所 臺灣日日新報社商事課

中央公論
定價八拾錢
中央公論社

★新たなる文藝思潮の要望……窪川鶴次郎
ソ聯邦に於ける日本研究……直井武夫
スペイン内亂と列國の干渉……坂倉進
時局小説 再見！西安！……藤枝丈夫
世相赤信號
口安井曾太郎
詩 北川冬彦
財界明暗
三筋道 野田豐
俳句 飯田蛇笏
★二・二六以後の一年……岩淵辰雄

凡てを公開せよ……馬場恒吾
言論自由の基礎に起て……關口泰
政黨の行くべき道……安藤正純
立憲主義分子の望み……鈴木安藏
議會を社會の眞只中へ……河上丈太郎
思想的大方針の確立……戸坂潤
國家の議會の意義……齋藤隆夫
政黨の對議會態度……佐々弘雄
★革新議會の展望……蠟山政道
今中次麿★秘密外交を糾彈す 芦田均
當世代議士教育（漫畫）柳瀬正夢・横山隆一

非常時支那讀本
支那の大衆……村上知行
支那兵力の強味……武藤貞一
藍衣社の正體……清水安三
支那政界巨頭論……太田宇之助
民國兵變史話……村田孜郎
人情・地理・支那……藤枝丈夫
抗日の核心―中國共産黨

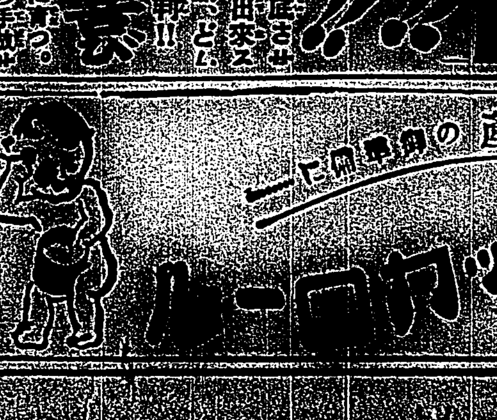
準戰時體制時代……石濱知行
探偵小説……桂月

華の花 正木不如丘
★……を弔ふの記……伊藤正徳
街の人物 早川三郎・米三新吾・松岡正男・佐藤俊子・上田貞次郎
新世界人名辭典（獨佛篇）
短歌 土岐善麿・窪田空穂・吉井勇
南京政府と抗日外交・平貞藏
◇アナーキズムの嵐 影山勉 ◇暦と生活 中村左衛門太郎
◇大森義太郎氏に應ふ 清澤洌 ◇金剛山膝栗毛 野上豐一郎
★有田外相論 馬場恒吾 ◇雪に埋もれた農村 小泉丹
支那問題の所在 矢内原忠雄

天下の主婦を一冊にした大附錄
主婦之友 二月號
産婦人科博士も小兒科博士も大激賞
一流産婆方も大病院も皆びつくり!!
若奥樣も中年の奥樣もお嬢樣も大喜び

よくもこゝまで思ひきつて發表したものだ。これだけ大膽な實際入りで女の二大役名徹底させるには一年はタップリかゝる。費用も莫大だ。東洋一の大雜誌『主婦之友』なればこそ出來た大奉仕だと大絶讃!! コレ一冊あれば日本一の名醫や名産婆をお抱へにしてゐるも同然、どんな僻陬な土地に住んでも絶對安心だと專門大家折紙つき大激賞の大百科全集で大評判!!
▲コレさへあれば妊娠十ヶ月間お針に心配なく、無痛で安産して、生れた赤ちやんは丈夫に育つ。これこそ新婚初夜から手放せぬ女一生の大寶典だと大評判です。▲婦人一生の性知識、性衞生が欲しい〳〵と思つてゐた三大全集をよくも出してくれたと大喜び。大漏らさず詳しい圖解入りで上品に發表してあるのでお嬢さんにも安心して讀ませられるとお母樣も先生も大喜び。

王冠をかけた戀!! 前英帝とシンプソン夫人の
大悲戀の眞相發表の大特輯
大英帝國の王位をかけて贏ち得た世界最大の戀愛事件の眞相が「主婦之友」に出來ぬ大特輯です。全女性大熱狂!!
手術せずに自分で出來る美人に改造する新美容法
内職向き手藝品の作方と賣方
婦人の就職試驗にキット採用される秘訣
入學試驗に愛兒を合格させる一ヶ月指導法
新年號以上の大賣行!! 當日賣切れた書店もある程の大盛況!! 今買ひそこなつたら一生の損!! 大至急お求めください!!
大特價 六十錢（送料十錢）
主婦之友社

御出産の時の御用意に

シッカロール

教育調査會と其の使命 大に其の善處に期待したい

一

曩に文教局では、教育調査會設置の為め新たに事務官一名屬一名増員其の他の費用として、約二万円を昭和十二年度豫算に計上して居る。これは勿論同局新施策の創作であつて、其の作者の一部には從來の臨時產業調查會の如くに大規模のものとし、其の委員の内には文部省、拓務省、出身の學者の代表者をも加へて本島教育刷新の根本に立ち入つて大々的に再検討を試みんとする案を立てたもの〻やうであるが、これは矢張り當局の財政的都合上に於て修正を加へ、すべて其の調査の結果を即時實行可能なる主眼に因つて事務的に調査のものとし、小規模のものとして發足することに計上せるに至つたもの〻如くで、之に對しては現部局に於ても其の必要を認め之を實現すべく先般來各般の準備を進めつゝある。

二

本島の教育は曩に向つて根本的に再検討を加へ、事の次第に依ては大正八年の台湾教育令を改正して、教學上に大刷新を斷入、時代の新たなる要求を盛れる新着の為めに新らしい事を斉へるといふことも素より望ましいことではあるが、之等を實現することが不可能とすれば、矢張り今回の案の如く、當局つて會を架するものゝ內實現の可能性あるものから片付けて施設を進めて行くことが寧ろ適切とすべきであらう。さて愈々教育調査會が出來上つた曉に果して如何なる問題が提供されねばならないか、之に就て吾人の卑見を述ぶれば先づ何はさておいても初等教育關係の事が優先的に決められねばならぬもの〻第一。初等教育の普及に於ては義務教育をいつから布くべきか、之を布くにしても實施年限を如何にすべきか等の問題も、いづれは解決されねばならぬ性質のものであるが、それよりも現實に緊切となつて來るのが本島の國庫補助をいかにすべきかを決めなければならないのである。

三

周知せらるる如くに從來地方税であつた營業税は、今回の税制整理に依て收入年六百円以上の分は國税に移管さるることとなる順序に在るので之に依る地方收入の缺陥を補填する為めに地租附加税の增徴等が實現しても、やがて失はるべき營業收入の弥力に富むものには到底匹敵すべきではない。之に加ふるに本島人の就學希望の向上につれて現實に年々增加しつゝある学級の增設等、多々費用を要し來るは見えすくところであつて此の点財務局首局に於て營業税移管の場合、初等教育費の國庫補助を考慮する如き約束を與へた形となつて居るのである。これら学級の目標増加に對する民費の計畫を確立する前に此の點は、一に文教局として適切に編み出されねばならぬところのもので、これに何うしても今後同調査會に於て最善の努力を拂つて決定せられねばならないことで、現に此の關係に就ては最近の台北州協議會に於ても盛んに論議されて居るのである。

四

最近文教局新計部は先づ中等学校入学試驗關係の多年の懸案を解決すると共に、公学校の漢文科廢止の使命に出て初等教育及び中等教育に於て國民精神を徹底的に普及する指導精神を以て臨むことを云現したことは、吾人の限る所とするところであるが、特に初等教育の中樞を為す教員を養成する師範教育に於ても徹底的に改革を加へて、此の教化上の指導精神を飽く迄支持し強化する方策を講ぜなくてはならぬのである。更に全島の私立學校は書房は別として現在二十二校其の生徒總数五千名を越えて居るのに、未だ一も當局が認定を為して居らず其の卒業者の資格も認められて居らないのである。私立学校は言ふ迄もなく國家に代つて教育を施して行く民間機關とすべきもので、其の成績優良なものに對しては之を認定學校として保護助成して行くことが是非共考慮せらるべきことと考へる。其の他如何にして中等學校を增設するか、或は女子專門學校を設くるの必要はなきか、或は現在の醫学制度に果して缺陥がないか、或は台湾教育相の內容に改善を加ふるの必要なきや、更に或は實業教育を刷新することは如何等々数へ來ればいくらも緊切な問題があらうと思はれる。此の意味に於て吾等はこの教育調査會の使命に重大なるものある事を痛感し、多大の期待を置いて切に當局の善處を望まなくてはならない。

宇垣大將は飽く迄 組閣完成に邁進せん

昨夜聲明を發す

(東京二十六日發至急報) 宇垣大將は午後九時既定方針通り飽まで組閣完成に邁進する旨聲明した

【東京二十六日發至急報】宇垣大將はあくまで組閣を完成する方針を以つて二十六日午後九時左の如く聲明した

組閣の進捗せざる事は私の誠に遺憾に存ずる所でありますが現在の時局に鑑み尚微力をつくして萬全の方法を講ずる事が私の責務ではないかと考へますから慎重考慮の上善處し度いと思つてゐます

非常手段は採らず(今井田氏談)

【東京二十六日發至急報】組閣參謀の今井田清德氏は左の如く語つた

宇垣大將は今まで一言に回顧つて種々考へてをられた、今晩はどこへも出られない、又外からも誰も呼んでゐない、永野海相から話はない、明日宇垣大將が參內されるかどうかは慎重に考へてをられるのだから今の所何とも豫想出來ない、陸軍との交渉の餘地があるのかないのか個々の点に付て慎重に考慮中である、非常手段をとる等と云ふ誤解があつては甚だ迷惑だ、大將の云はれたのはこの際大將が先づ考へる事が當然の責務だとの意味であらう、更に手口があるとか無いとか云ふべき時期でない、他の閣僚銓衡についても電話で交渉してゐる事は斷じてない

陸相候補獲得は至難

切崩しか、特殊手段か」

【東京二十六日發】寺内陸相の正式回答により宇垣大將と陸軍との關係は茲に本格的斷絶を見、宇垣大將に殘されてゐる手は三長官を無視して直接陸軍の現役大、中將の切崩しをなすか若しくは特殊な手段を以て陸相候補を獲得するかの二途に過ぎないが現下の事態よりして切崩しに應ずるものは全然豫想されず若し万一應ずるものありとしても手續上に難關あり、又特殊なる手段に出る為には宇垣大將としては極めて重大なる決意を固める事が先決と見られるので宇垣大將の陸相候補を獲得することは絶望視される

第一、第二、第三の策を協議

局面打開に苦慮

【東京二十六日發】陸軍側の入閣拒絶により宇垣大將の組閣工作は全く絶望視され就中必死の狀態になつたが宇垣大將は直ちに大命拜辭の態度に出ず更に今後の方針につき慎重考慮をめぐらし更に第二、第三の策を講じ飽迄組閣を斷念せず何とか局面を打開せんと苦慮してゐる

【東京二十六日發】寺内陸相の正式回答に接した宇垣大將は直ちに今井田清德氏を招致し寺内陸相より陸軍の推薦した候補者全部が拒絶した旨の回答あつた旨を報告し之に基き第二段の策を決定すべく鳩首協議に入つた

邦貨價修落

【東京二十六日發本社特電】宇垣大將の組閣行悩みから海外に於ける邦貨價は連日弱含みを呈してゐるが廿五日はロンドン、ニューヨーク兩市場で六分利米價六分半米價共に軟落を呈してゐる、即ち六分利米價の暴落は既報の如くだがニューヨークでは宇垣大將の組閣行悩みは之迄と変りその行悩みの底流に甚だ危機をはらむと見てか六分利半米價は一挙に三弗八分の七方崩落して九十六弗と近來にない安値に落込み同五分半また八十一弗と四分安をつたへた

西尾、梅津兩氏と會見

【東京二十六日發】杉山教育總監は二十六日午後一時三十五分陸相官邸で西尾參謀次長、梅津次官と會見し、宇垣大將との會見經過を報告後部內情勢を中心に種々協議を遂げた

好回答なくとも 組閣工作抛棄せず

前途紆餘曲折を豫想さる

【東京二十六日發】組閣第二日を迎へた宇垣大將の組閣工作は依然難航を續け陸軍部內の情勢は益々硬化の一途を辿りこれが為組閣工作の前途は愈々暗澹たるものがあるが二十六日午前行はれた杉山教育總監と宇垣大將との會見は別項の如く杉山總監が個人の資格を以て友人として宇垣大將に對し陸軍部內の情勢を説明したもので宇垣大將としては前日寺內陸相に對し後任陸相推薦方を依頼してゐるので陸相から正式に何分の回答あるものと期待し、これに一縷の望みをかけてゐるが、もし陸相から期待する如き回答が得られなかつた場合でも直ちに組閣工作を抛棄する事なくあらゆる手段を盡して局面の打開に努力する決意を有してゐるが前途尚多少の紆餘曲折は免れぬものと見られてゐる

寺内陸相からの 正式回答を要求

宇垣、杉山兩大將の會見內容

【東京二十六日發】杉山教育總監は二十六日午前宇垣大將を訪問し陸軍部內の情勢を説明したがその會見で杉山總監より陸軍の部內情勢殊に青年將校の動向、肅軍工作の現狀、三長官、三次長會議の內容等を詳細に述べた後

陸軍部內の情勢右の如きものある故宇垣大將から寺內陸相を介して後任陸相の推薦を求めても推薦するに非常に困難があるのみならず、推薦したとしてもその人が固辭して受けないであらう、依つて此際宇垣大將において現下の陸軍部內の情勢を正しく認識して善處されたい

旨を述べ婉曲に宇垣大將の自發的辭退を求めたので宇垣大將は

時局重大の際大命を拜して組閣し得ず御宸襟を悩まし奉ることがあつては誠に畏れ多い故出來るだけの努力をしたい

とて組閣の方針並に實行せんとする政策の大綱等を説明して陸軍部內の空氣緩和と後任陸相推薦に努力を求めたので杉山總監は更に部內の情勢と自己の苦衷を訴へた宇垣大將は

自分は後任陸相の推薦を懇請してゐるのであるから寺內陸相よりの正式の回答を承はりたい

とて寺內陸相の正式回答を要求し時局に關して懇談を重ねて杉山總監は辭去した

誠意を披瀝 組閣完成を期す

今井田清德氏語る

【東京二十六日發】今井田清德氏は杉山教育總監と宇垣大將との會見內容について左の如く語つた

杉山總監は宇垣大將と古くから親密の間柄なので軍內部の事情を詳細に話しに來られたのであろ、軍部としての回答には未だ接して居らない、こちらでは寺內陸相自身からけふ中に回答があるものと期待してゐる、係り回答が永引けば催促すると云ふことも考へられるが、今のところ宇垣大將の方からもう一度訪問されるかどうかは考へてゐない、陸相として杉山總監を名指して推薦を請うた事はない、陸相の方から御推薦を願ふのが慣例であるからこちらから名指してはゐない、現在の情勢でうまく行くかどうかといふ事はこのところ個人的な推測を行ふ事は避けたい、もう少し情勢を見た上で今後こちらから人を呼んで入閣交渉を進めるかどうかといふ事を決める事になると思ふ、今のところでは今直ちに人を呼んで交渉を進める事は考へてゐない軍部にもう少し軍の方の意向を聽いてから交渉する事になるだらうと思ふ、尚ほこの組閣本部以外のところで折衝を進めて行くといふ事は全然ない、こちらとしてはあくまで誠意を披瀝して組閣を完成し時局を收拾したい考へである

原田男 園公に報告

組閣難の情勢

【興津二十六日發】原田熊雄男は二十六日午後二時三十分坐漁莊に西園寺公を訪問し宇垣大將の組閣工作が陸軍の強硬態度に依り流產の危機に直面してゐる事情及び陸海軍、財界、政黨その他各方面の情報を報告した

建川中將が 軍の決意を傳ふ

宇垣大將と會見して

【東京二十六日發】建川美次中將は二十六日午後二時四十分官邸に寺內陸相を訪問し約二十分要談の後、更に同四時十分組閣本部に赴き宇垣大將に會見懇談を遂げたが會見後建川中將は左の如く語つた

私は一昨日來の狀態を聞いてゐるが巷間に傳へられぬ點が多いのでこの儘引込んでゐるのもどうかと思ひ、如何なる狀態にあるかを聽くため先刻陸相と會見した次第である、その結果一部のみが正しく殆んど總てがデマである事が判つた、陸相の言はれる事はこの際軍の善悪は別として軍全體の空氣は宇垣大將が總理大臣の任に就くといふ事が憂慮すべき狀態を惹起する懼れがある、肅軍の途中にあるこの際斯る狀態に陷らしめることは甚だ申訳ない次第であるとなし、全軍一致辭退を希望してゐる、之が國家に盡す所以と考へてゐるといふのである、それを聽いて私の疑念も解け、曾つては私の上官であつた宇垣大將に個人として軍の堅い決心をお傳へし之に依つて善處をお願ひした譯である

「陸相候補者が皆辭退」

陸相、宇垣大將に回答

【東京二十六日發】陸軍三長官會議は二十六日午後四時三十分より陸相官邸において開かれ、閑院參謀總長宮殿下を始め寺內陸相、杉山教育總監、西尾參謀次長等參集して重要協議を遂げた

【東京二十六日發】寺內陸相は午後五時十分三長官會議を終へ同三十分組閣本部を訪問して宇垣大將と會見、三長官會議の結果に基き陸相推薦に關する正式回答をなした、尚ほ寺內陸相は宇垣大將と會見十分にして午後五時五十五分辭去した

【東京二十六日發至急報】寺內陸相の宇垣大將に對する回答內容につき陸軍では午後六時二十八分發表の形式で左の如く發表した

【陸相談】只今宇垣大將を訪問し三長官會議に於て慎重考慮の結果推薦したる候補者は全部辭退されたる旨を御話致しました

【東京二十六日發】寺內陸相は[illegible]三長官會議の結果[illegible]

梅津次官、後宮局長參內

【東京二十六日發】梅津陸軍次官は三長官會議終了後二十六日午後五時五十分參內した

【東京二十六日發】陸軍省の後宮人事局長も[illegible]參內した

陸軍は關係斷絶

ダメを押した陸相の回答

三長官會同で一致

[illegible]推薦方を依頼されたるに對し候補者全部辭退したるにつき推薦しがたい旨の正式回答を致した、依つて[illegible]

[illegible]は斷念せず、三長官の相談を希望したので陸軍では手續き上の完璧を期すため二十六日午前の宇垣大將と杉山總監と會見後三長官の下に杉山總監、香月近衛師團長、小磯朝鮮軍司令官の三氏を候補として文書及び電報をもつて折衝したところ何れも候補を辭退したので同日午後四時卅分三長官の會同を開き[illegible]

不統制暴露され 米海軍に肅正運動

ス長官はロボット化

【ワシントン二十六日發同盟】無條約第一年を迎へ無敵艦隊の建造に大童となつてゐるアメリカ海軍部內の不統制暴露され目下政府部內に軍紀肅正と海軍省の組織大改革運動が起つてゐる、問題といふのは海軍省の各局長と將官會議とが進退及び政策問題につき屢々意見の衝突を來し一方スワンソン海軍長官はその間に在つて部內統制を行ひ得ず事實上ロボット化し海軍政策の遂行上大支障を來すに至つたもので將官會議は久しき前から局長達の遣り口は從來の慣行を無視し將官會議の職權を侵犯するものであると憤慨してゐたが、この兩者間の軋轢は最近愈々露骨となつて來たのでルーズベルト大統領は國際非常時に國防の重責を負ふ海軍部內に斯る不統制の暴露されたことを甚く憂慮し海軍省の組織大改革に乘出す意向であると見られる、而してル大統領の改革意見は海軍長官に對し直接責任を有する新機關の設置を企圖してゐると傳ぜられてゐる

伊、獨が英に回答

義勇軍禁止に關して

【ローマ二十五日發同盟】チアノ伊外相は二十五日イングラム英國大使に對しスペイン義勇軍派遣禁止案に對するイタリー政府の回答を手交した右要旨は左の如し

一、イタリー政府は各國が同一の行動に出づる事を條件に義勇軍の徴募並に派遣を禁止するに吝でない

一、但しヴァレンシア政府が外人義勇軍を歸化させ巧に義勇軍禁止の網を潜ぐる場合には自由の行動に出でよう

【ベルリン二十五日發同盟】ノイラート獨外相は廿五日英大使フイップス氏にスペイン義勇軍派遣禁止案の回答を手交した、右正文は二十六日發表の豫定である

三拓殖會社が 三光會設置

きのふ第一回會合

【東京二十六日發】東洋拓殖、台灣拓殖、南洋拓殖の三社では今後の業務上の聯絡を圖る目的を以て今回「三光會」なる聯絡機關を設置し毎月第三火曜日に定例午餐會を開き各種の具體的打合せを行ふことになつたが二十六日正午丸之內工業俱樂部にてその第一回會合を開き

東拓側 安川雄之助、渡辺忍、大志摩孫四郎、藤寺勉

南拓側 深尾隆太郎男、北岡壽逸、下田文一

台拓側 加藤恭平

拓務省 入江次官その他關係官出席懇談した

日商會頭に結城氏を選定するに決定

【東京二十六日發本社特電】日本商工會議所では二十五日東京商工會議所本部に常議員會を開き郷會頭辭任に伴ふ後任會頭に東商會頭結城豐太郎氏を選任するに決定した

定例閣議

【東京二十六日發】辭表を奉呈した廣田內閣は事務的事項處理の為め二十六日午前十時五十分から定例閣議を開き先づ桑島東亞局長の和蘭公使就任を正式決定した後、寺內陸相から

宇垣大將の組閣に對する陸軍部內の情勢は頗る強硬である、今朝杉山教育總監と宇垣大將が會見したが右會見後自分から更めて何分の回答をする考へである

と報告、同十一時四十分散會した

人事

▲池田文四郎氏(台灣建物專務)二十八日ダグラスにて上京(変更)

▲岡田幸生氏(農業試驗所長)二十七日宜蘭より來北(日之丸館)

▲小林惇吉氏(農林專務官)二十六日南部より歸北(日之丸館)二十八日ダグラスにて歸京

▲木村喜門氏(京都大妻醫藥會社取締役)二十六日南部より歸北(日之丸館)

▲金岡国三氏(海軍少佐)二十六日來北(日之丸館)

▲桑米造氏(日糖支社工務課長)二十五日來北(吾妻)

▲江口恭助氏(明治製糖東京出張所會計係長)二十六日來台(吾妻)二十七日離臺

▲荒木正次郎氏 二十七日伊豆へ

▲前谷重夫氏(農林省事務官)二十六日南部より歸北(日之丸館)二十七日大和丸にて離台

シナチク

陸軍が如何にしても陸相後任の推薦を背ぜず、大命を拜した宇垣大將に對し首を縦に振らぬ以上、陸軍大臣は遂に求められぬ事になり、宇垣內閣は暗から暗への運命を辿らねばならない▲陸相を送る事を拒絶されたとすると、後に殘る手段は、宇垣大將が意中の人物と考へる陸相候補者を直接説いて大臣を受諾させるといふ一手しか無い、しかし宇垣大將の息のかかつた現役將官中に然ういふ人物があるか否かだ▲万々が一左様な人物があつたとしても、その陸相は隨分変なもので、部內とは連絡も意思の疎通も無い事になり、到底內部的に治まる見込みは無くなる。又餘つ程の事で無いと左様な危險を冒して陸相就任を受諾する人物もあるまい▲これが大正二年、山本內閣の手で行はれた「陸海軍大臣及び次官を現役に限定せず、豫後備に擴張」した當時なら、陸軍部內に反對でも豫後備の中から陸相を求める手も殘されてゐるが、此の制度は昭和十一年陸海軍省の官制改正に依つて「陸海軍大臣及び次官は現役に限る」の一事に復元されてゐるので、宇垣大將にも出ぬ手である

第參拾四回決算公告

昭和拾壹年拾貳月參拾壹日現在

資產之部 / 負債之部 [illegible]

昭和十二年一月二十三日

臺灣水產株式會社

會社合併公告

[illegible]

昭和拾貳年壹月貳拾六日

臺北市本町參丁目七番地 臺灣產業食源株式會社

新臺灣產業食源株式會社

工事入札公告

[illegible]

總督官房會計課

ダンダンは風の妙藥

發賣元 信生堂藥舖

皮膚科 花柳病科 泌尿器科 三服丸醫院

小兒科 信生堂醫院

銘酒 櫻白鹿

十周年記念市民用防毒面・陸軍科学研究所御指定品 台湾軍司令部御指定納入品

直結式 隔離式 市民用防毒面

藤倉工業株式會社

臺灣總代理店 長谷川商行

臺北市本町二丁目 長谷川福造

無水酒精製造と臺灣糖蜜の將來（上）

糖蜜を唯一の原料とする朝鮮燒酎會社は大脅威

非常時日本の燃料問題に對處する爲め我が臺灣では昭和十三年度より愈々無水酒精を製造することになつた、此の原料には製糖會社の副産物たる糖蜜あり、バガスあり、又甘藷栽培の一たる

甘藷 もあり、砂糖以外に二[illegible]甘藷から又[illegible]から無水酒精は造れるのであるが、糖蜜だけでは不足[illegible]用酒精として年々製造する五十萬石の[illegible]を原料[illegible]にしても[illegible]十萬石より餘りかた[illegible]い、然るに糖蜜は[illegible]酒精用につき[illegible]を除いた約五千萬斤が移出されてゐる原料として朝鮮へ移出されてゐる此外内地の食料用[illegible]より一千[illegible]百萬斤を[illegible]千斤は[illegible]より夫々移入してゐるがそれらは別として臺灣糖蜜の用途と

販路 を考慮に入れる點

水酒精は他の原料によるか、或は[illegible]甘藷を栽培して其作から直接製造するより外はない、而も糖蜜以外の原料では生産費が高くつくことは何れも事實であり、一方に[illegible]用酒精を製造し相當利益を收めてゐる製糖會社が他の原料で

採算 不利な無水酒精を製造し或は糖蜜や工業用酒精の製造に向けにしてまで無水酒精の製造に向け

るといふことは營利會社としては苦痛であるに相違ない、尤も[illegible]は本號の砂糖で巨利を得てゐるから副業では多少犧牲を拂つても好いではないか、まして非常時の國策に奉仕する爲めには利益を度外にして掛るべきではあるまいかといふ議論もあり今のところ無水酒精製造の爲めに各社が製糖工場の隣りへ之が附帶を爲すか或は在來の酒精工場を

改造 擴張するかそれとも各社が共同出資して一大會社を創設し適當な所に無水酒精工場を建設するかといふことはまだ極つてゐない、唯だ臺南の製糖試驗所内に設置された無水酒精の試驗工場で中間試驗が行はれてゐるに過ぎないが、之が試驗成績は關係業者の最も注目するところであり、又無水酒精事業の開拓は啻に糖業並にその副業のみならず内地朝鮮の燒酎

[illegible]製造業者にも相當影響を及ぼすこと勿論で、既に糖蜜の如きは今回相當[illegible]されてゐるにも拘らずその

用途 の擴大と消費の增加に[illegible]以後無水酒精の原料に利用出來るといふ安心があり尚ほ[illegible]も大丈夫といふ[illegible]から市價上向き[illegible]臺灣從來百斤一圓六、七十錢と[illegible]の安値より四、五十錢高を示してゐる、此の糖蜜の將來に最も不安を感じてゐるのは、新式の機械設備で糖蜜を唯一の原料として鮮人向きの燒酎を製造してゐる朝鮮の酒造會社である、偶々米台中の昭和酒造の[illegible]長中田[illegible]元の昭和製糖の[illegible]を買收し台湾糖蜜の仲介業に從事してゐる關係から此の間の消息に明るくその語るところは臺灣の製糖會社[illegible]に取つても參考となるべき點が少くないので以下その所見を紹介することとした（未完）

政府の米買上げ

臺灣蓬萊玄米も含む

臺北米穀事務所で之を機會に玄米の貯藏試驗に進出せん

政府は前々日[illegible]米四十萬石を買上げ更に新たに七十萬石を買上げることに決定したことは既報の通りだが今回の買上は[illegible]臺灣米及び朝鮮米をも含んで居り、更に今回[illegible]二十六日農林省各台北米穀事務所から台灣米買上の大綱を次の如く發表した

▲買入豫定數量　內外地を通じ約七十萬石

▲申込　二月五日

▲指定　二月八日

▲買入場所　臺北、基隆、高雄

▲受渡場所　基隆、高雄

▲買入の種類　昭和十一年第二期作蓬萊種、麻袋入玄米又は籾にして玄米は四等以上のもの

▲一口の申込數量　玄米一〇〇袋以上、籾二〇〇袋以上

▲受渡米は同一等級のもの玄米二〇袋、籾四〇袋を下る事を得ず

▲保管料　一袋に付玄米一圓以上籾五〇錢以上

▲受渡期限　二月二十七日

▲內外地米の比率は別に定めなく[illegible]定價格以下のものにして安いものから採つて行くことになつて居る、更に臺灣米の買上に玄米を加へたことは臺灣米の品質向上が中央に認められた證左で台北米穀事務所ではこの機會に玄米の容量の調査と玄米の貯藏試驗に乘出すべく考へて居り、試驗成功の曉には從來長期貯藏には籾でなければならないといふ通念を一掃して貯藏倉庫のスペースが半減されることとなるので非常な期待をかけられて居り、この意味にて台北米穀事務所としては玄米を買上げることを希望してゐる模樣である

全島商品陳列館聯合會議

廿五、六兩日臺北に開催

總督府初めての催したる全島商品陳列館聯合會議は二十五、六の兩日台北市總督府內商品陳列館に於て開かれた、出席者は總督府側から赤間陳列館長、岡上課長官、陳列館員、地方からは各州商品陳列館長、花蓮港廳の商工係長等十五名で二日間に互り諮問の結果左記五項目につき次の如く決定した

一、商品陳列館事業の刷新充實に關する件

本件に關しては官營陳列館本來の使命たる產業の振興と貿易の進展とを根本義とし各館相互の連繫を緊密にし館の特色を持たしめ館員の業務の進捗を圖り豫算の使途を有效適切ならしめることとす

二、各商品の調査研究に關する件

本件に關しては生產關係は固より一定の商業貿易に關係より相當、運賃、出廻期など取引關係に主力を注ぎ特別ある調査研究をはかることとす

三、商取引の仲介斡旋に關する件

本件に關しては前項と相俟つて事務上敏速を旨とし各商物產紹介所及び各博覽會などの利用に努むること

四、博覽會出品要領に關する件

本件に關しては開催地を充分考慮し出品物の種類及び數量を取捨選擇し卽賣關係は本府商品陳列館出品協會を利用し規格及び價格の統制をはかることとす

五、各商品陳列館の事務連絡に關する件

本件に關しては少くとも年一回聯合會議を開催し意見の交換を行ふと共に本府商品陳列館出品[illegible]

金相場は續騰

賣値遂に十四圓臺

【東京二十六日發】頑强な騰勢を續けつつある市中金相場は、實需筋共に益々騰勢を極めて品拂底を告げ、二十六日遂に賣値は十五錢方躍騰して十四圓大台を示現した、買値は上物十三円六十錢並物十三円五十錢と何れも十錢方上伸し未曾有の新高値を見せるに至り日銀金買入値段引上説が強化して來た

臺頭の棉作

總督府では台南及び高雄兩州下に於ける棉花栽培の素晴らしい成績に鑑み愈々十二年度から本格的に棉作を獎勵すべく十ケ年計畫をたてその實行に入ることとなつた

初年度豫算は約十三萬圓とこ[illegible]ろで從來の棉作は主として甘蔗の間作となつて居り、農民はこの間作によつて非常な收益を擧げてゐる訳であるが、今後一般農家の棉作技術が一段と向上するに於ては甘蔗の間作を捨てて單一本の棉作にまで進まないとも限らない、製糖會社では一部に於て棉の栽培を間作奬勵上有利なりとして積極的に支持してゐる向もあるけれども未だ一般にはこの擧を良つて甘蔗の對抗作物と看做し近き將來に於ては蔗作奬勵に對する一大障碍となるやも測り難いと察慮してゐる向が多い、そこで總督府殖產局としては國家的見地から棉作の奬勵を圓滿に遂行するため來月四日頃各關係者を台北に招致して棉作問題を中心にキャッサバその他の諸特殊農作物に關する打合會を開催することとなつた、地方からの出席者は台南、高雄兩州下の製糖會社農事部代表者、州勸業課長、技師、農事試驗場長等で、協議會に於ては棉作の奬勵方法に如何にすべきかにつき意見の交換を行ひ、その結果に從つて夫々円滿な作物奬勵の實行に移らうといふ次第である

甘蔗間作として敵か味方か

來月關係者を總督府に招集

之が眞劍對策を協議

臺電總會を本年から變更

二月は臺北　八月は東京

[illegible]

臺北信用組合通常總會

剩餘金配當年九分

有限責任台北信用組合の第二十四回通常總會は二十六日午前十時半から台北鐵道ホテル大食堂にて開催された、出席者は例により堂に溢れるばかりの盛況にて、來賓[illegible]次で組合事務に就ては井上專務より說明し、吉岡氏の監査報告を待つて質疑を爲し[illegible]つた說明及び報告[illegible]もなく役員選擧は寧ろ少なすぎるといふやうな感謝演說もあつて滿場一致で承認し[illegible]以上決議事項を全部を滯りなく可決[illegible]び特別積立金廃止の件も之を承認[illegible]任議員役員會一任、準備金配當[illegible]の件は原案通り拍手可決、以下借入金限度、貸付金限度は原案通り可決し剩餘金處分の件に依る支拂の制限をなすべく日本及び關東州外に於ける銀行指圖に依る爲替決濟は財政部大臣の許可を要するに決し二十六日附を以て[illegible]

溫故信組總會

溫故信用組合は二十七日午後四時[illegible]

肥料の騰貴調査

農產物價より上廻る

[illegible]

生絲は氣迷ひ

[illegible]

日本爲替管理に滿洲國も協力す

【新京二十五日發】滿洲國政府は日本の爲替管理強化に伴ひ金國爲替の原則上日本政府と協力し國外に於ける不當なる資金逃避を防止するため國外爲替銀行の許可指圖に依る爲替の制限をなすべく日本及び關東州外に於ける[illegible]

臺北商工會總會

廿八日開催

台北商工會では會員總會を來る二十八日午後一時半より台北鐵道ホテルにて開催し昭和十二年度の會費賦課額、豫算案を附議し[illegible]

臺灣電化會社

初めて配當

[illegible]

爲替市況

殆ど無付き

【神戶二十六日發本社特電】[illegible]

無盡會社總會

三十日開催

[illegible]

臺灣カストル

後任社長は近く決定

【東京二十六日發本社特電】[illegible]

神戶丸糯米況

【神戶二十六日發本社特電】[illegible]

商況（廿六日）

臺中米價（二十六日）

[illegible]

島內米肥　臺米現物相場

島內肥料相場

正米市況後場

基隆在庫米

大阪期米後場

東京期米後場

神戶期米後場

堂島前場先限主な る手筋

堂島後場先限主な る手振

堂島米況前場

堂島米況後場

大阪長期後場

東京短期後場

東京長期後場

大阪短期後場

東京株況後場

堂島雜觀

北濱雜觀

大阪綿絲後場

大阪棉花後場

大阪人絹後場

橫濱生絲後場

大阪精糖後場

神戶豆粕後場

神戶市中相場

神戶商安相場

大連特產前場況

[illegible]

東西南北

[illegible]

酒が安心して飲める！

交際上の……酒
好きで飮む……酒

酒は豐富な榮養素を含有し、健康增進上役立する所が多いと言はれてゐます。

しかし其の反面に、胃腸を痛したり、アル中に侵されたりする恐れがあるのも事實です。

然にもし、酒を飮んでも、酒の害を防ぐ事ができたら、それこそ酒は百藥の長であります。

新發見の胃腸藥トモサンは酒毒其他胃腸內の毒素毒物を吸着して體外へ排出し、同時に胃腸の粘膜を强化する作用がありますから

酒、ビール、ウヰスキー等がもたらす、惡醉、二日醉、下痢を防ぐばかりか、胃腸の働きは旺盛となり、平素は不愉快な宴會の翌朝なども、却つて食慾は增進する位です。

酒を飮む機會の多い近代人は……すべからく評判のトモサンを！

新胃腸藥
トモサン

服用容易！價格低廉！

大（錠入）……[illegible]
九〇錠入（十日分）……[illegible]
三〇〇錠入（一ヶ月分）……[illegible]
八〇〇錠入（[illegible]）……[illegible]

藥店及びデパート藥品部にあり。若し品切れの時は直接販賣元へ御註文を乞ふ。代金引換にても即時發送す

トモサン說明書進呈

販賣元　友田合資會社
東京市日本橋區本町三ノ一
電話日本橋[illegible]
振替口座東京[illegible]